

三浦市 観光協会だより

一般社団法人三浦市観光協会
三浦市南下浦町上宮田1450-4
Tel :046(888)0588
Fax:046(888)5914
<https://www.miura-info.ne.jp>

令和3年10月号



観光PR動画が完成しました！



三浦観光情報発信協議会として制作に取り組んでまいりました観光PR動画が完成しました。今回は、「荒井浜・油壺エリア」の動画で、撮影箇所は、荒井浜海水浴場、諸磯崎灯台周辺です。併せて、ホテル京急油壺観潮荘を紹介しています。今回制作した動画は、協会のホームページに掲載したほか、Facebookでも発信しています。撮影当日は天候にも恵まれ、非常に美しい映像を収めることができました。是非、ご覧ください。

撮影日：2021年8月5日



オープニング



荒井浜上空より富士山を臨む



海上亭



カメハメハ大王の渚



諸磯崎灯台



エンディング



9月11日（土）京急線三浦海岸駅の高架下に、三浦市と三浦海岸の巨大なボード地図が登場しました。これは、京浜急行電鉄株式会社及び株式会社日立製作所が共同で設置し展示した「みんなでつくる三浦海岸の地図」で、市民や来訪者に「お気に入りの三浦海岸の過ごし方」を書き込んでもらおうと設置したものです。

ボード（高さ2.4m、長さ9m）には、様々なメッセージが貼られ、手書きのほか、スマートフォンに保存された画像を出力したシールもありました。

沿線の活性化を目的にした参加型の実証実験として30日まで行い、地域のコミュニケーションの在り方を考えます。「地域内外のみんなで地図を作ることによって、新しい三浦海岸地域の魅力や過ごし方の発見につながれば」と期待しています。

みうら観光ガイド協会養成基礎講習会を開催



三浦市域の観光案内をするガイドになって、一緒に三浦の魅力进行PRしませんか。

この度、「みうらガイド協会」では三浦市域の観光案内をするガイドになって、一緒に三浦の魅力のPRを行う新規会員を募集。定員10名を予定とし、9月1日より、協会ホームページ、「三浦市民」などを通じて「みうら観光ガイド養成基礎講習会」の募集を行ったところ、2週間ほどで定員に達しました。

事前説明会は10月3日（日）市民交流センター（ベイシア2階）で開催を予定しています。

三浦の魅力を案内しませんか！

「みうら観光ガイド養成基礎講習会」

みうらガイド協会
（一般）主催 観光協会

「みうらガイド講習」は三浦市域の観光ガイドを希望するボランティアの皆様、「みうら」における観光案内、観光案内のガイド、観光ガイド、企画ガイド、イベント運営の場を想定して開催いたします。

「みうらガイド講習」では、この場、新会員を募集します。

募集にあたって、募集要項を案内いたしますが、それに従って、活動の場や場について説明をいたします。

活動内容は、「みうらガイド講習」の活動状況、講習会予定表にてお知らせいたします。

「みうら観光ガイド養成基礎講習会」

説明会 日時 10月3日(日)09:00~12:00
場所 市民交流センター(ベイシア2階)

講習会 日時 10月10日、17日、24日、31日 各日曜日
場所 講習場(目による場所)
【会場】三浦市観光協会(三浦市三浦海岸)【会場】三浦市観光協会(三浦市三浦海岸)【会場】三浦市観光協会(三浦市三浦海岸)

申込・問い合わせ先 (一社)三浦市観光協会 三浦市観光協会 三浦市観光協会 1500-4
電話: 046-888-5515
FAX: 046-888-5514
メール: info@miura-tourist.jp
HP: www.miura-tourist.jp

申込期間 9月27日(月)まで
定員 10名程度
ただし、この日の募集状況により人数の変更、中止とすることがあります。

観光案内所、駐車場などの状況



■三浦市観光インフォメーションセンター、三崎口駅前観光案内所

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、対面での観光案内を休止していた三浦市観光インフォメーションセンター及び閉鎖としていた三崎口駅前観光案内所は、10月1日（金）より再開します。これに伴い、休止としていた三崎口ポートでのレンタサイクルの貸出も再開します。

■三浦海岸駐車場

横須賀市、三浦市の要請に基づき9月30日（木）まで閉鎖となっていた、三浦海岸海水浴場沿いの駐車場（下浦海岸第一駐車場、第二駐車場）は、10月1日（金）より再開します。

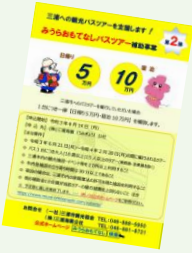
■県立城ヶ島公園駐車場

9月30日（木）まで閉鎖となっていた県立城ヶ島公園駐車場は、10月1日（金）より再開します。

令和3年度第1回神奈川県観光商談会が実施されました



- 日時 令和3年9月9日（木） 13:00～17:00
- 場所 Zoom
- 主催 神奈川県国際文化観光局観光課海外プロモーショングループ
- 出席者 国内向けおよびインバウンド向け商品を扱う旅行会社 …… 30社
各コンテンツの観光事業者様や自治体 …… 30団体
- プログラム 神奈川県の取り組み説明、観光事業者による紹介、7社と15分間ずつ個別商談を実施。
- 商談



相手先	内 容
マップル	地図会社のDX推進部の担当者。山地図、街歩きアプリなどについて。
読売旅行	バスツアー企画造成担当者。さくらまつり、マラソン、バス補助について。
エイチ・アイ・エス	インバウンドを含めた誘客担当。コンテンツの紹介とバス補助について。
スターツツーリスト	不動産会社のハウスエージェントの旅行販売担当。個人向け、ミカン狩り。
日本旅行	関東仕入・誘客推進センター。宿泊機関、食事施設の紹介とバス補助。
ゆこゆこHD	年配向け宿泊販売。マホロバ、観潮荘などを紹介。
びゅうトラベルサービス	地域連携担当。「*and trip.」掲載向け体験コンテンツを紹介。



POINT !

- ✓ 現在神奈川県は、インバウンド誘客から国内観光客の誘客にシフトチェンジを図っています。
- ✓ 関東近郊のバスツアーを実施している事業者と、みうらおもてなしバスツアー補助金や、各種コンテンツについて、商談を行うことができました。今後は個別にセールスを展開します。

神奈川県観光需要促進プロジェクト会議

- 日時 令和3年9月16日（木） 16:00～18:00
- 場所 株式会社近畿日本ツーリスト首都圏 横浜支店
- テーマ コロナ後の神奈川県内の観光需要喚起策について
- 出席者 三浦市観光協会、鎌倉市観光協会、パシフィコ横浜 営業推進部誘致推進課
神奈川県国際文化観光局観光課、横浜観光コンベンションビューロー MICE振興課
株式会社近畿日本ツーリスト首都圏 団体旅行部、横浜支店、横浜教育旅行支店



- 情報

相手先	内 容
鎌倉市観光協会	大河ドラマ、義時くん（仮称）イラストを無償提供します。
神奈川県	バス補助検討中。海外PRは富裕層・MICE。観光庁予算に注目。
横浜観光コンベンションビューロー	コンベンションから、インセンティブに軸足。インセンティブトレーニング受講中。
パシフィコ横浜	年度内の企業系インセンティブは減るも、学会系は生きている。 次年度以降はインセンティブも予約は堅調。 海外インセンティブ誘客のため、県内事業者（観光協会）と協業したい。
近畿日本ツーリスト	地域共生事業を再構築。教育旅行中止延期 → 県内振替要望多し。



POINT !

- ✓ 近畿日本ツーリスト首都圏の関東地区全支店に、おもてなしバスツアー補助の案内を配信。
- ✓ 横浜教育旅行支店の全営業マンに、三浦市教育旅行パンフレットを配布。
- ✓ パシフィコ横浜に、海外インセンティブ向けアトラクションとして、相州三浦陣屋太鼓を紹介。

観光庁では、観光施設のさらなるバリアフリー対応とその情報発信を支援し、ご高齢の方や障害のある方がより安全で快適な旅行をするための環境整備を推進するため、「観光施設における心のバリアフリー認定制度」を創設しています。

この度、心のバリアフリーについての理解を深めるため、この制度の紹介動画や研修動画など、5本のバリアフリー情報発信動画が、観光庁TV（YouTube）にアップされました。

現在、日本の人口における高齢者や障害者の割合は3割を超えており、その外出時には家族や友人を同伴することが多いことから、市場規模が非常に大きく、施設のバリアフリー設備を充実させることは新たな顧客の獲得につながると思います。

動画では認定制度の詳細や、施設タイプごとに研修事例の紹介を行なっています。ぜひご活用ください。

【心のバリアフリー認定制度とは？】

1分でわかる心のバリアフリー認定制度

<https://www.youtube.com/watch?v=GzIjYLkqWig>

心のバリアフリー認定制度とは

<https://www.youtube.com/watch?v=2JM9Nmz1gwK>

【心のバリアフリー対応をまとめた事例研修動画】

宿泊施設 <https://www.youtube.com/watch?v=0ogVGRQaNTw>

飲食店 https://www.youtube.com/watch?v=D0cmtW4E_8c

観光案内 <https://www.youtube.com/watch?v=JJD4wcvsheo>



ありがとう！京急油壺マリンパーク 9月30日に53年の歴史に幕

1968年開業から53年間にわたり、県内外の市民に憩いの場を提供してきた京急油壺マリンパークが本年9月末日にその歴史に幕を閉じました。

県内の主要レジャー施設の一翼を担い、イルカ・アシカショーをはじめ、多彩な魚にコツメカワウソやペンギンなど約四百種の生き物が人気で、地域密着型の水族館として親しまれ、昭和天皇ご夫妻や、秋篠宮ご夫妻も訪れたマリンパーク。開館からの来館者は延べ2400万人でした。



最終日のパーク前の様子



イルカ・アシカショーのフィナーレ



開園セレモニー



別れを惜しむお客様に送られて



最後の挨拶



53年間ありがとうございました